

日本農業新聞「記事活用エピソード」実施要領

令和4年4月
業 務 局

本紙の普及提案につなげるため、今年度は下記の通り記事募集を行います。

記

1. 趣 旨

「日本農業新聞」で、営農や生活、勉強に役立った記事を読者の皆さんから、エピソードや事例などとともに広く募集、共有することで、今後の新聞制作や普及推進に生かします。

2. 応募対象

「日本農業新聞」紙面に掲載された記事（連載含む）

3. 応募締切

令和4年12月6日（火）※必着

4. 応募方法

郵送、メール

5. 応募書類

- (1) 読んだ記事の見出しと、掲載日
- (2) 活用に関するエピソードや事例など（600字以内）
- (3) 応募者の氏名、住所（郵便番号含む）、年齢、性別、職業、電話番号

6. 審査・表彰

(1) 審査方法

- ① 社外識者を含む審査委員会を設置し、応募書類に基づき審査します。
- ② 応募多数の場合は、日本農業新聞社内で事前審査を行います。

(2) 審査基準

- ① 記事がきっかけとなり、その人自身の意識や行動に変化が生じたか
- ② その変化は自己完結的でなく、他者や組織、地域などへの広がりがあったか
- ③ 「日本農業新聞を読みたい」と思わせるエピソードか
- ④ 自らの体験や見聞に基づくエピソードであり、自身の見解や心情が伝わるか

(3) 表彰

- ①最優秀賞 1点
- ②優秀賞 2点
- ③奨励賞 5点

※受賞者には賞状と副賞（最優秀賞 10 万円、優秀賞 5 万円、奨励賞 5,000 円）を授与します。

7. 発表

- (1) 入賞した方に直接通知します。
- (2) 最優秀賞の受賞者は、日本農業新聞が主催するイベントなどで表彰します。

8. 募集方法

- (1) J A 都道府県中央会を通じ J A ・連合会に募集案内を送付します。
- (2) 新聞紙面を通じさらなる募集につなげます。
- (3) 当社公式ウェブサイトなどを通じた募集も行います。

9. 後援

J A 全中、J A 全農、J A 共済連、農林中央金庫、J A 全厚連、家の光協会、農協観光、J A 全青協、J A 全国女性協

10. その他

- (1) 応募作品の著作権および出版権は主催者に帰属します（作品は返却不可）。
- (2) 応募作品を冊子やパンフレットなどで紹介することがあります。

11. 応募・問い合わせ先

日本農業新聞 普及推進部「記事活用エピソード」募集係 宛
〒110-8722 東京都台東区秋葉原 2-3
電話：03-6281-5803 FAX：03-6281-5497
メールアドレス：suishin@agrinews.co.jp